

降雨時の身の回りの危険

～雨の日の事故防止ガイド～

ヒヤリ・ハットレポート No.7



東京都では、降雨時のヒヤリ・ハット体験や危害の実態を掘り起こすためにインターネットアンケートを行いました。

このガイドは、雨の日におけるヒヤリ・ハット経験をもとに、事故防止のためのポイントをまとめたものです。



東京都

雨の街 油断は禁物！ 気をつけましょう！

～都民3,000人のヒヤリ・ハット経験から～

たたんだ傘も持ち方次第で危険物！ — 人ごみでは要注意 —

★駅の階段等で水平に持った傘は、後ろの人の顔をかすめることもあり、大変危険です。また、ケンカ等のトラブルに発展するケースも見られます。傘のマナーに気をつけましょう！

傘のヒヤリ・ハット経験

- 差した状態…1,657人
- たたんだ状態…1,260人



壊れた傘のポイ捨ては危険！

★強い雨風等で壊れたビニール傘等の放棄、放置は街を汚すだけでなく、捨てられた傘で他人に思わぬケガをさせることがあります。





自転車の傘差し運転はやめましょう!

★自転車の傘差し運転は、道路交通法・東京都道路交通規則等で禁止されています。また、用具で固定した傘差し運転も違反になります。

傘差し運転のヒヤリ・ハット経験

- 傘を差して自転車運転中に、人や車両、電信柱等にぶつかった（ぶつかりそうになった）…121人

※東京都道路交通規則第8条、第10条

見えにくい! 聞こえにくい! フード付きポンチョを着たら 感覚を鋭敏に!

★自転車運転時等にフード付きのレインコート・ポンチョ類を使用した場合、視界不良に加えて音も聞こえにくくなります。また、風にあおられたり、自転車に絡まって転倒することもあります。

★雨の日は、自転車での外出をなるべく控えるようにし、やむを得ない場合は、周囲の状況に注意を払いましょう。

レインコート・ポンチョのヒヤリ・ハット経験

- フード等で視界が悪くなり人や車両、電信柱等にぶつかった（ぶつかりそうになった）…108人
- 風にあおられて転んだ（転びそうになった）…29人
- 自転車に絡まって転んだ（転びそうになった）…26人





ベビーカーがグラリ! 外出は慎重に!

★雨風が強いときは、雨よけカバーが風であおられる・傘を差しているため操作しづらい等の危険があります。雨の日のベビーカーの使用はなるべく控えましょう。やむを得ず使用する場合は、十分に注意しましょう。

ベビーカーのヒヤリ・ハット経験

●ベビーカーでのヒヤリ・ハット経験者
…50人(使用経験者551人中)

ツルッ! 足元にはご用心!

★マンホール、道路の白線、タイルの床・歩道等、雨で濡れると滑りやすくなる場所があります。滑って転ぶと、打撲・骨折等思わぬ大ケガに結びつく場合があります。

履物(足元)のヒヤリ・ハット経験

●滑って転んだ(転びそうになった) …1,114人

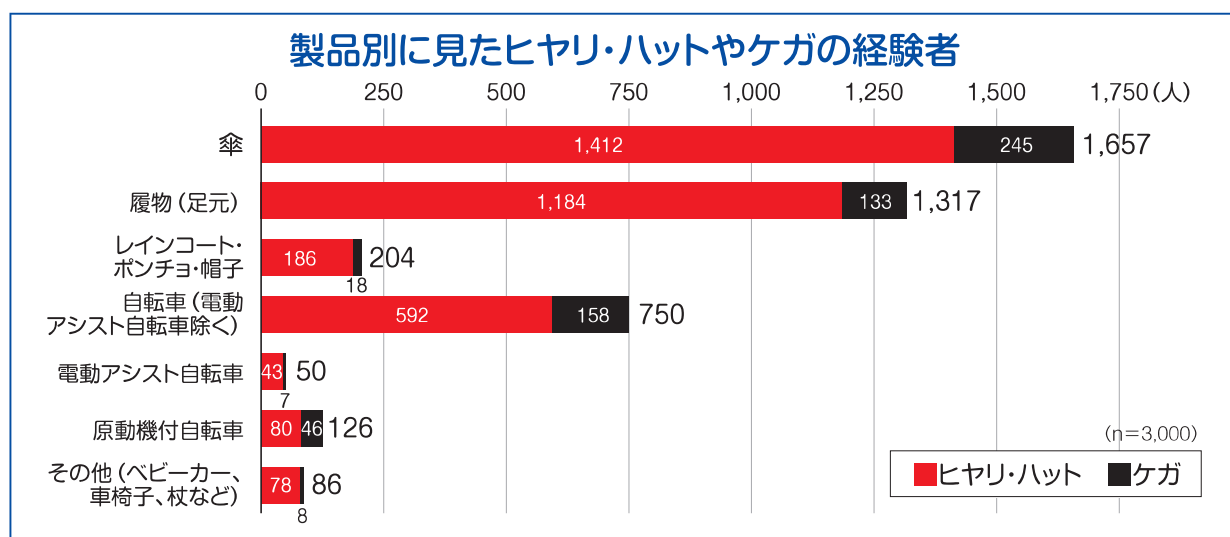
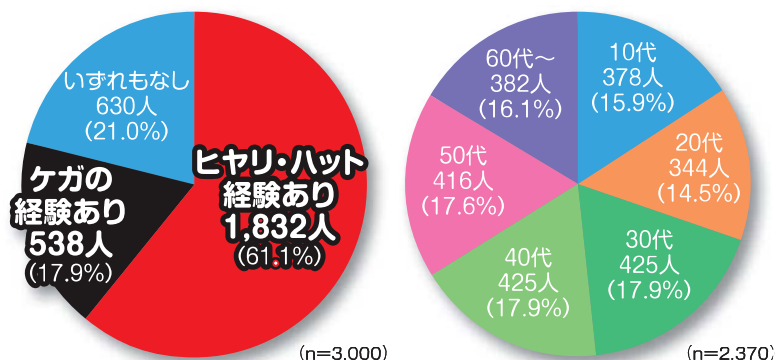
自転車のヒヤリ・ハット経験

●走行中、スリップして転倒した(しそうになった)
…385人

15歳以上の都民3,000人に聞いた「雨の日のヒヤリ・ハット」

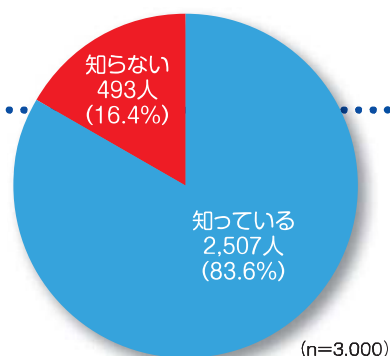
2,370人にケガをしたり、しそうなったヒヤリ・ハット経験がありました。年代別では30代、40代がそれぞれ425人と一番多くなっていますが、一番少ない20代でも344人の経験者がいたことから、雨の日における日常生活の中で、各年代とも多くのヒヤリ・ハット経験があることがわかりました。

また、製品別に見ると、回答者の半数以上の1,657人が傘によりヒヤリ・ハットやケガの経験をしており、履物（足元）1,317人、自転車（電動アシスト含む）800人と続いています。



自転車の傘差し運転が禁止されていることを知っていますか？

回答者全体の8割以上の方が、自転車の傘差し運転が禁止されていることを知っていました。しかし、多くの人が傘差し運転に関するヒヤリ・ハット経験をしていました。



- 【事例】** ★雨の中、傘を差してカーブを曲がるときに、バランスを崩して人にぶつかりそうになって、転んでしまった。(65歳／女性)
- ★登校中、傘を差しながら自転車で坂を下っていたら、角から車が出てきて、ブレーキが効き切らず車にぶつかった。(19歳／女性)

自転車の傘差し運転はやめましょう！

雨の日の事故事例

雨の日には多くの危険が潜んでいます。ちょっとした不注意や油断、無理な行動が大きなケガにつながることもあります。外出には十分な時間の余裕を持って、慌てずに行動するようにしましょう。

【雨の日のケガの経験事例—アンケートより—】

- ★風が強い大雨の日にビニール傘を差しながら道を歩いていたら、突然の強風にあおられて傘が折れ、その破片で指をケガした。(18歳／女性)
- ★満員電車で、誰かが水平に持っていた傘が脇腹にぶつかり、肋骨にヒビが入った。(52歳／女性)
- ★出勤時、雨が降っていて、社屋に入ったとたん水滴のついた樹脂床で滑り、転んだ拍子に手首をひねってしまい、ひどい捻挫をした。(52歳／男性)
- ★雨で濡れている駅の階段を駆け下りようとして滑り、左手一本で身体を支えてしまったため、骨折してしまった。(37歳／女性)
- ★降雨時、自転車に乗っていて坂道でブレーキが効かなくなり、スリップしたのちに転倒し、大きな岩に顔面をぶつけて救急車で運ばれた。(17歳／男性)

調査結果の詳しい内容:「東京くらしWEB」 <http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/>
Twitter:「東京都消費生活行政」 https://twitter.com/tocho_shouhi
facebook:「東京都消費生活」 <https://www.facebook.com/tocho.shouhi>

東京都消費生活 総合センター

事故にあわれたとき、商品サービスに原因があると思われる場合には、消費生活センター等の相談機関に申し出ましょう。

消費生活相談
03-3235-1155

東京消防庁救急相談センター

急な病気やケガをした場合に、「今すぐ病院へ行くべきか?」、「救急車を呼ぶべきか?」等迷ったときは「東京消防庁救急相談センター」へ相談しましょう。

#7119(プッシュ回線・携帯電話・PHS)
その他、またはつながらない場合は
23区:03-3212-2323
多摩地区:042-521-2323

インターネットアンケート概要

◆「過去5年間にあなたが経験した降雨時のヒヤリ・ハット経験」

調査対象／東京都に居住する15歳以上の男女3,000人 調査期間／平成25年1月29日～1月31日